

地元小学生、中学生の皆さんが 日東道横断ボックス内にある壁画のリフレッシュを行います。

壁画は、日東道に親しみを感じてもらうとともに、自分たちの通学路を「楽しく」「きれいに」を目的に平成21年8月に平林中学校区地域教育協議会（郷育会議）が中心となり制作されたものです。

このたび、壁画制作後5年が経過し、色あせ等が発生していることから、平林中学校区地域教育協議会の小学生、中学生を含むボランティアのみなさまによる壁画のリフレッシュを行いますのでお知らせします。

- 実施日 平成26年8月2日（土） 8：30～12：00（予定）
- 場 所 村上市牛屋 平林福田線 日東道横断ボックス内
- 実施主体 平林中学校区地域教育協議会（会長 瀬賀民男）
ボランティア約20名で作業予定（児童生徒含む）



現在の壁画の状況です



色あせ、薄れが全体的に出てきました。

- ※当日取材をされる方は、事前に下記問い合わせ先まで連絡をお願いします。
- ※ボックス内の作業ですが、悪天候の場合は中止となる場合があります。
- ※道路上での作業となります。取材の場合は交通誘導員の指示に従ってください。
- ※当日は地域協議会にて作業を行います。取材される場合は現地の砂山小学校渡邊校長先生にお申し出をお願いします。

投げ込み先

新潟県政記者クラブ
新潟政記者クラブ
新潟日报社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社



問い合わせ先

北陸地方整備局 羽越河川国道事務所 副所長（道路） 山岸 隆宏
TEL：0254-62-3211（代）
村上市神林支所 産業建設課 課長 遠藤 利博
TEL：0254-66-6118

～ 日治道の道路ボックスをキャンパスに ～
地元小中学生が壁面制作に挑戦します

日治道に親しみを感じてもらえるように、日治道の横断ボックスの壁を大きなキャンパスに見立てて、地元の小学生、中学生が壁面制作に挑戦します。壁面は、村上市神林地区の神納中学校区と平林中学校区毎に取り組み、下絵書きなどの準備段階から着色まで全ての作業を児童生徒と地元ボランティアが行います。

- 1 壁面着色 神納中学校区 8月6日(木)～7日(金) (9:00～16:00)
平林中学校区 8月1日(土)～2日(日) (9:00～15:00)
※着色作業の前日までに下絵書きなどの準備作業を行います
- 2 実施箇所 神納中学校区：村上市下助測（日治道横断ボックス内）
平林中学校区：村上市牛屋（日治道横断ボックス内）
- 3 実施主体 神納中学校区郷育会議、平林中学校区郷育会議



壁面作成イメージ

お問い合わせ先

村上市神林支所 建設課長 平山 吉郎
TEL.0254-66-6111（代表）
国土交通省北陸地方整備局 新潟国道事務所 工務第一課長 丸山 良一
TEL.025-244-2159（代表）

※番号通知設定でお掛け下さい

【参考】制作時の記者発表資料

○壁面制作位置



神納中学校区 縦2m×長さ23m



平林中学校区 縦2.5m×長さ14.5m

○壁面制作作業

壁面制作は、着色作業の前日に準備作業として、ボックス壁面の汚れなどを落とし、下地を塗って下絵を書きます。その後着色作業を行って壁面を完成させます。

神納中学校区では、神納中学校、神納小学校、神納東小学校、西神納小学校の児童生徒を中心に、ボランティアスタッフと地元のみなさんで準備作業から着色作業まで取り組めます。このうち着色作業は、4班に分かれて1班半日作業で、二日間延べ約260名により行う予定です。また、平林中学校区でも、平林中学校、平林小学校、砂山小学校の児童生徒を中心にボランティアスタッフと地元のみなさんで取り組み、着色作業は、4班に分かれて1班半日作業で、二日間延べ約120名により行う予定です。

○原画について

神納中学校区の原画は、村上市（旧神林村）出身の天文学者のイラストや天体写真の模写を手がけておられる、沼澤茂美氏が描きました。



平林中学校区の原画は、平林中学校の長谷川重雄校長先生が描きました。



○郷育会議について

村上市では、教職員、PTA会員、地域の各種団体の代表者で構成する「郷育会議」を中学校区単位に設置し、学校と地域が連携して子どもを育てていく取組を進めています。